

ボランティア登録、現在72名！

今年度も、たくさんの方にボランティア登録いただきありがとうございます。現在、活動されていて登録カードを提出されていない方が30名ほどいらっしゃいます。大至急、提出にご協力ください。

＜現在の各ボランティアの登録者数は、＞

配食 28名、	つくり隊 53名、	野菜提供 9名、	子守り 10名、
傾聴 3名、	絵手紙 10名、	環境美化 11名、	おどり 1名、
災害ボラ 3名、	五郎八茶屋 8名、	お助け隊 19名、	
どんぐり村工房 6名、	安心サポーター 6名		

つぶやき ボランティアは、年をとるとできない？

「こんな年になってボランティアやってたら笑われるわ。」っていう声を聞きました。え？そんなせつない！今や、社協に登録いただいていますボランティアさんのうち、65歳以上の方は、全体の3分の2をしめていて、その方々が中心となってこの地域を支えてくださっています。その人その人ができることを見つけ、その人らしい形でやればいいのだから・・・細く長く続けていきませんか。



ペットボトルの“キャップ”

～回収方法についてのお願い～



ペットボトルのキャップ回収について、たくさんの方々からご協力いただいています。キャップの中に、清涼飲料水のキャップ以外のものが混ざっており、回収先で分別に大変困られているとの連絡がありました。下記の注意点を気をつけてご協力ください。(社協では、入り口に黄色のかごを設置し、回収のお手伝いをしていますので利用してください。)

- 1、キャップは、簡単に洗浄し、汚れを落としてください。
- 2、シールなどが貼ってある時は、それをはがしてください。
- 3、調味料やお酒のキャップ(マヨネーズ、しょうゆ、酢、焼酎のキャップなど)は、回収できません。清涼飲料水のみです。

★エコキャップ運動の目的は、「地球環境を改善し、世界の子どもたちに7クチンを贈ること」

キャップを焼却すると、CO2が発生し、埋め立てると土壌を汚染します。リサイクルされたキャップ800個(20円)は、世界の子ども一人分の7クチン代にない、接種ある事で命が救えます。



このコーナーは、“はじめてのボランティア”と題して、今年、はじめてボランティア登録し、活動されている方をご紹介します。今月のご紹介は、下条区の大坂暁子さんです。



Q.ボランティア登録いただいた“きっかけ”はなんですか。

以前、違うボランティアをやってみようと思ったんですが、自分には合わなくてやめてしまったんです。今回、友人にお弁当を作るボランティアに誘われたんですが、作るのは苦手だけど、届ける事はできるかなと話したところ、トントンと話しが進んだんです。

Q.早速、配食ボランティアの活動をやってみていかがですか。

「はじめは、ただ、お弁当を配ればいいんだなあ。」と思ってたんですが、やり始めたら、気持ち込めてお弁当を作っている人がいて、そのお弁当を楽しみに待っている人がいるんだと思ったら、自分は、その橋渡しをする大事な役目を持っているんだと感じたんです。お弁当を届けると必ず、「悪いね・・・ありがとね。」って言われるんだけど、悪いねなんて言われると、そんな事ないのに・・・って思います。むしろ今は、お弁当を届ける事で、気持ちがゆったいあるし、その方々にお会いできてよかったと思っているんです。

Q.今後の活動目標はありますか。

お弁当を届けた時に、何か話しができないかなあと思っているんです。今は余裕がなくて、どんな話をあげばいいのか、言葉を選んでしまっているけど、いつか世間話でもできるようになりたいと思っています。



大坂さん、お忙しいところありがとうございました。

配食ボランティアが、“お弁当を作る人”と“受け取る人”との、大事な“橋渡し”をしていると感じてくださったと聞き、ただただ驚き、頭が下がる思いがしました。

また、福祉推進員もされていますが、もっと何かできる役割があるんじゃないかと話してくださいました。大変ありがたいお言葉で、今後参考にさせていただきます。

これからも、お体に気をつけられ、未永く活動されまことを願っています。



お知らせ

「木曽郡ボランティアフォーラム」の開催予定！

今年3月に南木曽町で開催された“県ボランティアフォーラム”では、各町村のボランティアさんには大変なご協力をいただき、盛大に執り行われました。今年度の“郡ボランティアフォーラム”は、参加される皆様がゆったりとくつろいでいただけるような会を、スタッフ一同企画中です。詳細決定しましたらお知らせしますので、ぜひご参加ください。

日程は、10月8日(火)を予定しています。お楽しみに！